

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	排水管等維持補修事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	08	03	03	01	52
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	河川課				
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備		主管課長	中西 辰夫				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	雨水排水施設	意図	排水施設の機能維持と安全確保を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化した雨水人孔蓋の交換及び排水施設の補修を行う。</li> <li>緊急的な事故等に備え、原材料を購入し備蓄する。</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐用年数に配慮する施設が増え老朽化が進んでいる。</li> </ul>			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	苦情件数	4	9	7	件	↓↓↓	実績値
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） <ul style="list-style-type: none"> <li>他の部局での舗装工事等に合わせ補修等を行うことで経費削減に努めている。</li> <li>危険箇所や段差による振動が確認できた箇所は、速やかに小破修繕工事に対応している。</li> <li>破損により流路阻害を起こした管きよを補修する工事に着手したが、不明管の処理に時間を要し、翌年度に事故繰越を行った。</li> </ul>	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		8,613,660	4,082,210	2,749,400				
事業費(b)(円)		8,237,160	3,738,960	2,413,800				
うち一般財源		8,237,160	3,738,960	2,413,800				
職員給与と費(c)(円)		376,500	343,250	335,600				
人役・職員(人)		0.05	0.05	0.05				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化の著しいマンホール等の改修工事を実施する。</li> </ul>	③取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化したマンホール等における、騒音・振動等の情報提供が寄せられている。</li> </ul>
②今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>他部局等の舗装工事施工時に原材料を支給して、3箇所マンホール蓋の改修工事を行った。</li> </ul>	④今後(H30以降)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水台帳作成業務委託と連携し、老朽化したマンホール蓋等を把握し、改修工事を行う。</li> </ul>